

豊成小学校 学校便り



ほうせい

12号

平成29年10月5日 発行

学習発表会を通じて育む3つの力

10月を迎え、後半期が始まります。前半期の学校経営を踏まえ、後半期も子どもたちが新たな目標をもって意欲的に学校生活に取り組んでいけるよう、教職員一丸となって指導していきたいと思います。

さて、10月20日（金）には、学習発表会があります。（児童発表は、10月18日）今週から学習発表会に向けての本格的な取り組みを開始していますが、この行事を通して、子供たちの力として育てたい大切なことが3つあります。

1つ目は、『共につくりあげること』です。担当している役割の中で、友達と意見を出し合い、工夫しなければならないことが数多くあります。それを一つ一つ解決していかなければ先に進みません。それぞれの場面ごとに工夫を積み上げ、よりよいものをつくっていくのです。解決するごとに小さな達成感が積み上がっていきます。



2つ目は、『責任を果たすこと』です。一人一人がもてる力を発揮しなければ、よい舞台は作れません。大勢で一つのことを成し遂げる時には、一致団結することが不可欠です。「みんなが頑張っているから、一人くらい力を抜いてもわからないだろう」という心の隙間を乗り越え、全員が本気を出し、団結できたことを感じた時、やり遂げた喜びを感じることができます。

3つ目は、『集団を高めること』です。学習発表会は集団の質を高めます。質の高い集団は一人一人を鍛えます。また、集団に対して自分が価値ある存在であることを認識した時に、集団はさらに向上、発展させることができます。

今年度の学習発表会も子どもたちみんなが輝く学習発表会にしていきます。そのためにも、どうぞ、努力をしているお子さまをご家庭でもたくさん褒めていただきたいと思います。励ましの言葉が、子どもたちの達成感や満足感となり、大きな自信へとつながっていきます。さらに、学校だけではなく、家族や地域の方々などに見ていただくことで、子どもたちがたくさんの方に見守られ、安心した環境の中で成長することの喜びを感じていくのです。

10月20日は、たくさんの方々にご来校いただき、温かい拍手を送っていただけることを心から願っております。

「フコから学ぶ」～本校のキャリア教育～

5年生は、総合的な学習の時間に「産業」をテーマにした学習に取り組んでいます。その学習の一環として、9月22日（金）には、ごぼう農家の和田さんを、29日（金）にはますやパンの杉山さんを講師にお招きし、お話をお聞きしました。大変貴重なお話ばかりでしたが、特に、和田さんの「おいしいと言ってもらえる安心安全な農産物をつくりたい。この目標に向かって一生懸命頑張りたい」、杉山さんの「夢を追い続けることが、夢

を実現すること」というお話が耳に残りました。仕事の違いはありますが、お二人に共通することは、十勝にこだわり、責任と誇りをもって仕事をされていること。仕事の厳しさや苦勞を超える夢を持っていることです。決してアマチュアではない「プロ」としての仕事人の姿から、5年生の子どもたちは多くのことを学び取ることができました。本物にふれることで、子どもたちの心が揺さぶられる学習となりました。

お忙しい中ご協力いただきました和田さん、杉山さんに心より感謝も申し上げます。



【和田さん】



【杉山さん】

今年も見事な花を咲かせました！

中央に「きぼう」という言葉を配置した学校花壇も、花が終わる時期を迎えました。今年は猛暑が続いたり、雨が続きたりと花壇の管理が非常に難しい年でしたが、たてわり班活動として全校児童で美しい花が咲くよう世話を続けてきました。この取組により、今年度の帯広市花壇コンクールにおいて、本校の花壇が「学校の部 特別賞」をいただきました。花壇の片づけは、今月の23日(月)に行う予定です。残りわずかな期間ですが、ご来校の際には、子どもたちが咲かせた美しい花をご覧ください。



豊成っ子の活躍

8月27日に行われた第36回北海道小学生バトミントン大会において、水嶋貫太さんが、5年以下男子複の部で第4位、同じく吉田結娃さん・柴田妃夏さんが、5年以下女子複の部第5位、熊谷彩月さんが、4年以下女子単の部第5位に入賞しました。今後の活躍にも期待しています。



サッカー少年団(3年生)が、9月9日に行われた帯広かしわライオンズ会長杯サマーフェスタ大会において、低学年の部優勝という成績を収めました。これからの予定されている大会でも同様に素晴らしい成績を収める活躍を期待しています。



9月3日に行われた第37回道新カップ北海道小学生バレーボール大会帯広地区予選において、稲田JVCが見事優勝しました。来るべき全道大会においても、素晴らしい成績を収める活躍を期待しています。

